

議案

【 市長提案説明 】

それでは、議案第 84 号「令和 6 年度桑名市一般会計補正予算（第 6 号）」につきまして、ご説明申し上げます。

まず、本日 14 時に、国により、大山田パーキングエリアでのスマートインターチェンジ事業が新規事業化箇所として発表がございました。

これまで多大なお力添えをいただきました市議会議員の皆様をはじめ、すべての関係機関及び市民の皆様に、この場をお借りして、深く感謝を申し上げます。

令和 2 年 9 月に本事業化構想を発表させていただいて以来、調査・検討並びに調整等を重ねてきた結果がようやく実を結んだものであり、大変うれしく思います。

そして、大きな一歩を踏み出せた事で、今後しっかりと事業を推進していく責任を感じているところでございます。

そこで、今回の補正予算は、東名阪自動車道大山田パーキングエリアのスマートインターチェンジ整備について、国から「新規事業許可」をいただいたことから、速やかに整備に向け事業を開始できるよう、予算措置を行うもので、継続費の設定と土木費の増額をお願いするものでございます。

まず、継続費でございますが、「スマートインターチェンジ等整備事業費」として、令和 6 年度から令和 9 年度までの 4 か年を期間として設定いたしました。

地元の土地区画整理組合をはじめ、国土交通省や N E X C O 中日本、公安委員会など、各関係機関との事業調整や工程等の協議のほか、事業用地の取得などに対する業務支援について、継続費の設定を行い、事業の進捗を図るものでございます。

そのため、今回の補正の歳出予算には、この継続費のうち、令和 6 年度分を計上しておりますほか、スマートインターチェンジ、並びに、そのアクセス道路である桑名北部東員線なども含めた、周辺のまちづくりの検討についてもあわせて行ってまいりますので、そのための費用も計上しております。

なお、歳入は、令和 5 年度決算を踏まえ、繰越金を増額いたしております。

東名阪自動車道大山田パーキングエリアにおけるスマートインターチェンジの早期開設に向けて、アクセス道路である桑名北部東員線の整備と一体的に、迅速かつ積極的に進めていく所存でございます。

よろしくご審議賜りますよう、お願い申し上げます。

注）上記の市長提案説明は、実際の発言と異なる場合がありますので御了承願います。

（会議録が正式な発言記録となります。）